



国際ロータリー会長 田中 作次
 第2730地区ガバナー 山下 皓三
 鹿児島市内分区分ガバナー補佐 松田 泉

2012～2013年度
 国際ロータリーのテーマ

奉仕を通じて 平和を

事務局・例会場 鹿児島東急イン
 〒890-0053 鹿児島市中央町5-1-9F
 TEL 090-5295-2736
 FAX 099-251-5290
 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30

会 長 野元 博志
 会長エレクト 庄司 教克
 幹 事 赤塚 晴彦
 編 集 会報・広報委員会

Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp ホームページ <http://www.ri2730.org/southern/>

第752回例会 平成25年5月9日(木) プログラム「会員卓話 高良次男君」

Vol. 17-40

前回第751回例会(4月25日(木))の報告 於: 東急イン

【会長アドレス】 会長 野元博志

今日のプログラムはゲスト卓話で、(株)南日本放送 常務取締役 中野寿康様(鹿児島RC幹事・民間放送)に、「放送に関するお話」についてお話をさせていただきます。中野様どうぞよろしくお願い致します。

フリーゲストとしておいでいただいた長野さんにはロータリーを楽しんで頂きたいと思います。

4月20日にはRYLAが開催されました。担当クラブは北RCで、テーマは大正の桜島噴火から100年の節目に考える「防災と安全」～危機管理によるリーダーシップ～と題して、研修生44名・ロータリアン43名の参加の下で行われました。午前10時に黎明館で開講式の後、2台のバスに乗り込み、桜島フェリー「よりみちクルーズ体験」でかねて見ることのないポイントから桜島の見学をし、京都大学防災研究所・桜島火山観測所で桜島の歴史や火山観測についての説明を受けました。途中、バスが進めずに思わぬ体力作り挑戦もありました。昼食の後、黎明館に戻り京都大学の井口正人教授からテーマについての講演がありました。講演後の質疑応答ではユニークな質問も飛び出し大変勉強になりました。懇親パーティも参加し楽しい一日を過ごさせていただきました。

これで地区関係の大きなイベントは終わり、今年度も先が見えてきました。各種イベントに参加協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

しかし、まだまだ行事が続きます。地区の学習会、穎娃・枕崎RC創立40周年記念行事、国際大会、次年度に向けた地区協議会、クラブではR大学、親睦旅行、会員のお祝いごと等があります。参加予定の皆様には最後までよろしくお願い致します。

23日には歴代会長会を行い、歴代会長と次年度・次々年度の会長・幹事に出席して頂きました。クラブの20周年に向けて、次年度からCLPを導入しクラブの長期ビジョンを考えていく上での、今後の方向についての話し合いを行いました。次年度から具体的に検討・実施されていくと思いますので、皆さんの協力をお願いします。

総務省が発表した、2012年10月時点の日本の推計人口では、65歳以上の老年人口が初めて3,000万人の大台を超え、地域別では、全ての都道府県で老年人口が14歳以下の年少人口を上回った。とあります。65才で老年というのはちょっと抵抗もありますが、今後、高齢者人口の割合が増えていくのは確実です。

私の参加しているNPOで4月21日に開催した「終活フェア」には2回の講演に立ち見が出るほどの参加者で、新聞・TVでの報道もあり、関心の深さを感じました。また、同日のNHKスペシャルでは「家で親を看取る」という人生の終末についての番組が報道されており、今後の大きな課題になると思いました。

今年取り組んだ「障がい者」と同様「高齢者」に対する奉仕も人道的な見地からもキーワードの一つになると思います。クラブ事業としてもですが、日常生活の中でもロータリアンとして思いやりの心で接していくことで「奉仕を通して平和を」の実践に努めたいと思います。

【会務報告】 幹事 赤塚晴彦

- ①4/20(土) ライラに参加の方々、お疲れ様でした。
- ②5/9(木) 例会後、定例理事会を行います。

【米山記念奨学会寄付】 4/25 松藤いずみ君

《次回(第753回)例会のお知らせ》

日 時: H25年5月16日(木) 12:30～13:30

場 所: 東急イン2F

プログラム: ゲスト卓話 鹿児島県旅行業協同組合
 魅旅・地域密着型旅行デザイナー 東 充様

＜RCCサザンフレンズ例会のお知らせ＞

日時: 5月11日(土) 9:45～12:30

場所: 県民交流センター 今回はイベントです

内容: ミャンマーの方を招いて料理教室

*5月は、ロータリー財団委員会の方々出席をお願いします。又イベントですので、皆様お気軽にご参加下さい。

鹿児島サザンウインドロータリークラブ

2012～2013年度 クラブテーマ 「ロータリーを意識し、奉仕を楽しもう！」

【ニコニコBOX】

◆中野寿康君（鹿児島RC）

本日はこのような機会をいただき、有難うございます。どうぞよろしく申し上げます。

◆野元博志君

中野様、今日は、お忙しい中、卓話ありがとうございます。感謝してニコニコします。

《ニコニコBOX累計額 ￥260,000ー》

【ゴメンナサイBOX】

◆松田泉君

中野さん、卓話を快くお引き受け頂き、有難うございます。本日、北クラブ訪問のため残念ながら拝聴できません。申し訳ございません。宜しくお願い致します。

《ゴメンナサイBOX累計額 ￥15,000ー》

【プログラム】ゲスト卓話

(株)南日本放送

常務取締役 中野寿康様

「デジタル化後の放送事情」

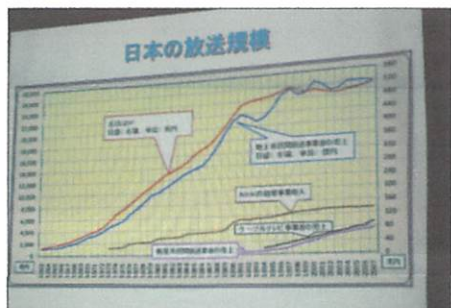
本日は卓話の時間を頂き、ありがとうございます。

MBCの中野寿康と申します。



さて、テレビのデジタル化は国家プロジェクトとして2001年から2011年まで10年間をかけて、日本中のアナログテレビをデジタル化するという大掛かりなものでした。その数、一億台とも言われたテレビがデジタル化されました。テレビメーカーも特需はあったものの、一度買い替えをした後の売れ行き不振、さらに追い打ちをかけた価格破壊など大変な苦しみを抱えていらっしゃると思います。また、放送局にとっては受信機のデジタル化、それほども直さず、その電波をだしている設備をデジタル化することが余儀なくされ、新しい放送局を作る程度の投資が必要でした。その初期投資から数年経ち一段落というところかと思いきや、最近の放送設備はほとんどが特殊なパソコンと言ってもよく、OSの変更に伴う機種変更などすでにリプレースが始まっているような状態です。さらに日本全体の総広告費も頭打ちです。その限られた広告費を多くの新メディアを含めてシェア争いをしているので大変です。特にローカル局は番組制作にかかる費用に加えキー局からの配分等も少なくなっており、経営上苦しさを増すと思われます。地域に愛され、地域のコンテンツを掘り起こしながら視聴率も稼いでいかなければなりません。皆さんに視ていただけることが我々にとっては重要なことなのです。宜しくお願いします。

(その後、番組視聴をしていただき終了)



【ビジター】第3490地区・土壌RC 洪俊傑会員

(職業分類：活性炭素製造) 台湾は日本からも近く暖かいところです。是非皆様、台湾へお越し下さい。



【ゲスト】(卓話者) (株)南日本放送

常務取締役 中野寿康様

フリーゲスト 長野純子様

(下写真)



出席報告	会員数	出席数	出席率%
第751回4月25日(木)	45	30	66.67
第749回4月11日(木)訂正	45	41	91.11

市内他RC例会プログラム ★は記帳受付有 (ホームクラブ 例会場)

鹿児島RC 5/9(木) 定例夜間例会18:30~

ゲスト卓話 門田晶子様 (山形屋)

中央RC 5/13(月) 会員卓話 (山形屋)

東南RC ★5/14(火) クラブ定款に基づき休会 (サロヤル)

城西RC 5/14(火) 2012~2013年度IM DVD鑑賞 (東急イ)

南RC 5/15(水) 創立55周年について (サロヤル)

西RC 5/15(水) ゲスト卓話 鶴丸高等学校校長

大平和男様 (山形屋)

西南RC 5/15(水) ライラ報告 (ゆうづき)

東RC 5/16(木) 職場訪問例会 (山形屋)

北RC 5/16(木) 新入会員歓迎会 夜の例会 (レゾラントホテル)